

# 教職員養成・育成だより 第65号

令和4年10月11日発行  
横浜市教育委員会事務局 教職員育成課



## 9月の教職員育成課の教職員研修等及び事業情報

9月も、研修等が集合、オンライン、ハイブリッド等様々な方法で行われました。教職員養成・育成だよりで、ぜひ全教職員に受講者の学びを共有するとともに、人材育成の推進等にご活用ください。

### 令和4年度 よこはま教師塾「アイ・カレッジ」スタート

よこはま教師塾「アイ・カレッジ」は、「横浜市人材育成指標」等を踏まえて教員を養成し、横浜市の教育に貢献することを目的として開催しています。今年度は小中学校の希望者を合わせて、約80名の塾生が参加しています。



9月11日(日)の第一回の講座では、塾長である木村奨教育次長からご挨拶をいただきました。今後はスタンダード講座2回、ベーシック講座7回の計10回を行い、効果測定を経て3月に卒塾します。

第一回の講座に参加した塾生からは、「生徒の知的好奇心が刺激され、授業後に達成感が得られ、生徒が授業の主役として主体的に活動でき、生徒の世界、視野が広がるような教師の独りよがりでない授業にしたい。(授業力講座の振り返りから)」「私自身が『児童生徒の立場なら』と考えた自分の考えと、意見交換したメンバーの考えが大きく異なっていたことに衝撃を受けた。児童と私自身の固定した考えや感覚で関わることへの危険性は、非常に大きいことを学んだ。(人権研修の振り返りから)」などの感想が寄せられました。

### 初任者研修「行事企画運営」横浜市内で9/27・10/4に実施

グループごとに3コースに分かれ、「安全配慮」の視点でみなとみらい地区・山下公園周辺にて研修をしました。



○あらかじめ下見をしておくことで、どのような場所、どのような場面で危険がありそうかを考えることができた。子どもたちに対し、事前に注意喚起を行うことで、事故が減ると思った。実際に、来月には自然教室の下見に行くので、これらの視点を意識して、当日の動きを確認し、本番に向けてできることを進めていきたい。

○小学校教諭とも同じ班だったので、小学校と中学校での安全指導の留意点等の違いも学び、体験することができた。



★「教職員養成・育成だより」はYCAN教職員育成課ページから、PDF版をダウンロードできます。各校におかれましては、教職員の皆さんへの配付や校内での掲示等、情報共有への御協力をお願いいたします。

教育課題研修 9月に開催した5講座について、受講者の振り返りを紹介します。

#### 9/8 JAXA 宇宙教育

「宇宙を教える」のではなく、「宇宙で教える」ということを聞いて、宇宙教育のイメージが変わりました。子どもたちの学びについて改めて考えさせられる機会となりました。

#### 9/28 メンターチームの運営

メンターチームをマネジメントする立場として、実践例を聞いた同じ経験年数の先生方のお話を伺ったりすることができたのが非常に参考になりました。

#### 9/9 特別支援教育

「待つ、見守ることで、子どもの潜在的な力を引き出す。」という話を聞き、まさしく今通級でやっていることが、この子の力になるんだと実感しました。

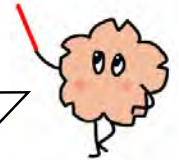
#### 9/30 非認知能力を育てる

今回の話を聞いて、月曜からできることがたくさんありワクワクしました。たくさんの学校の事例を見させていただき、「あ、頑張らなきゃな!」と思う場面がたくさんありました。

#### 9/22 すべての子どもの学力を保障する

職員みんなが同じ方向を向いて、気持ちのそろった集団であることの大切さを改めて感じました。主幹教諭として繋ぐ役ができるようになっていきたいと思います。

教育課題研修は、どなたでも受講できます。Leafからお申込みください。



### iPad アクセシビリティ研修

9月2日に「iPad アクセシビリティ研修」を実施しました。当日は、ICT推進コーディネーター 江守恒明氏を講師に招き、読み上げ音声入力、ミー文字、Clips等の機能やアプリについて、実際に端末に触れながら、どのような場面で、どのように効果的なのかを解説していただきました。

#### 【受講者の振り返りから】

- ・iPadの翻訳の翻訳精度の高さに驚いた。学校現場でも日本語ができない児童・保護者に対して積極的に使用していこうと思った。また、クリップアプリの自動テロップ機能は素晴らしいと思った。授業でも活用できると思うので、本校の教職員に教えていきたい。
- ・アクセシビリティは、子ども一人ひとりの一番学習効果の上がる環境をつくったり、迷いや不安を取り除いたりする重要なツールだと感じました。この研修をそのまま校内で行って、教職員全員が当たり前のように使えるように周知していきたいと思います。

振り返りには「学校で広めたい」という声も多かったです。研修内容をまとめた「(1) アクセシビリティ研修資料」と、資料をiPadにダウンロードするための「(2) 研修資料のダウンロード方法」が、右のURL(Googleドライブ)内にあります。ぜひご活用ください。 ※(1)を開くと、(2)の手順③に進みます。



### <お知らせ>

#### Web会議システムでの研修受講について

Web会議システムを活用した研修では、集合研修と違い、出欠席の確認が困難な状況があります。確実に出席を確認するためにも、以下の項目についてご確認ください。

①受講中は、カメラは「ON」をお願いします。

②(ZOOMの場合)名前を「学校名 氏名」にしてください。

※状況により研修中に学校に確認の電話をすることがあります。